

初の海外調査を実施

アジア3つの国と地域での横浜の認知度は96%以上！

～平成26年度 横浜市に関する意識・生活行動実態調査～

平成23年度から、市内や首都圏からより多くの方に横浜を訪れていただくためのプロモーション戦略や政策の基礎資料を得ることを目的に、横浜市内の施設・イベントの認知率など、横浜に関する実態調査を実施しています。

今年度は、継続して実施している横浜市内の施設・イベントの認知率等の設問に加え、**初めての海外調査を実施**しました。

それぞれの国・地域（香港・タイ・台湾）を対象にインターネットを活用し「海外での横浜の認知度」などについて調査しました。アジア3つの国と地域での横浜の認知度（名前を知っている人）は96%以上でした。一方で、横浜の「特徴まで知っている」人の割合は、香港47.9%、タイ41.7%、台湾38.1%に止まりました。

1 調査概要

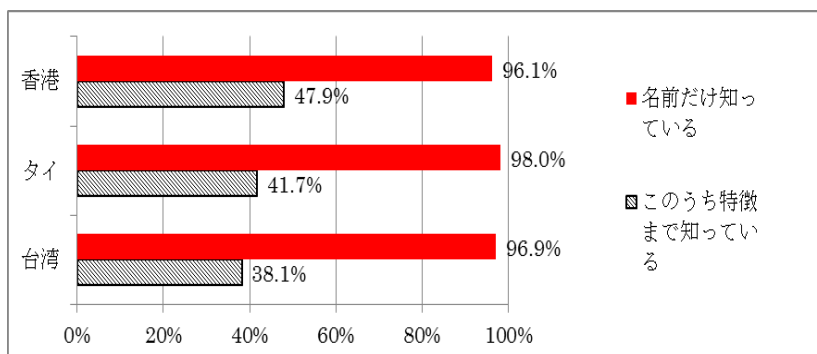
	海外調査	国内調査
調査方法	インターネット調査	インターネット調査
調査地域	香港、タイ、台湾	全国
調査対象	20～49歳の一般男女 海外旅行経験があり、日本への旅行希望者	16～79歳の一般男女
調査期間	平成26年7月30日(水)～8月11日(月)	平成26年7月24日(木)～7月28日(月)
サンプル数	978人(各国・地域最低300人)	5,784人
目的	海外からの集客や認知度向上に向けたプロモーション施策を検討するにあたり、海外から見た横浜の実態を把握するため	施設、イベントの認知度や来訪の実態を知り、横浜への来訪者に対するプロモーションを検討するため ※なお、世代・世帯による横浜の指向についての定性調査（グループインタビュー）も実施

2 調査結果

(1) 海外調査（概要） ※詳細は別紙参照

《横浜の認知度》

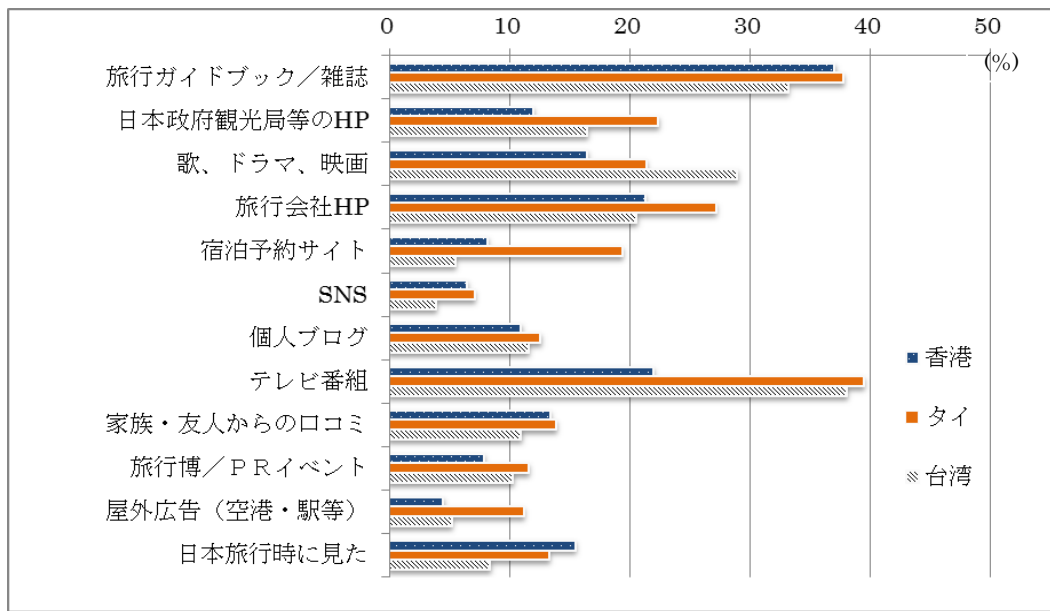
横浜の名称を認知している人の割合は、全ての国・地域で96%以上と高いが、特徴まで認知している人の割合は、香港47.9%、タイ41.7%、台湾38.1%。



裏面あり

《横浜の認知経路》

横浜の認知経路は全ての国で、「旅行ガイドブック／雑誌」と「テレビ番組」の順位が高い。



	旅行ガイドブック／雑誌	日本政府観光局等のHP	歌、ドラマ、映画	旅行会社HP	宿泊予約サイト	SNS	個人ブログ	テレビ番組	家族・友人からの口コミ	旅行博／PRイベント	屋外広告（空港・駅等）	日本旅行時に見た
香港	37.1	12.0	16.5	21.3	8.2	6.5	11.0	22.0	13.4	7.9	4.5	15.5
タイ	37.8	22.4	21.4	27.2	19.4	7.1	12.6	39.5	13.9	11.6	11.2	13.3
台湾	33.2	16.5	29.0	20.6	5.5	3.9	11.6	38.1	11.0	10.3	5.2	8.4






《横浜への来訪意向》

横浜市への来訪意向は提示 18 都県市のうち 10 位～13 位。

●香港		●タイ		●台湾	
都市名	%	都市名	%	都市名	%
1 北海道	63.4	1 北海道	66.6	1 北海道	66.4
2 東京	47.8	2 東京	58.9	2 東京	46.4
2 大阪	47.8	3 大阪	46.6	3 大阪	42.7
4 沖縄	42.9	3 山梨(富士山)	46.6	4 京都	41.5
5 京都	33.9	5 京都	42.6	5 沖縄	35.5
6 名古屋	32.9	5 千葉(東京ディズニーランド)	42.6	6 千葉(東京ディズニーランド)	34.8
7 山梨(富士山)	17.4	7 沖縄	27.3	7 名古屋	31.8
8 千葉(東京ディズニーランド)	16.8	8 福岡	26.7	8 山梨(富士山)	26.7
9 神戸	14.3	9 広島	19.0	9 箱根	16.7
10 奈良	13.0	10 横浜	18.7	10 奈良	12.4
11 福岡	12.7	11 名古屋	13.8	11 福岡	10.3
12 箱根	11.8	12 神戸	13.5	11 横浜	10.3
13 横浜	9.3	13 奈良	9.8	11 神戸	10.3
14 金沢	8.7	14 金沢	5.8	14 鎌倉	9.4
15 広島	7.5	14 日光	5.8	15 広島	9.1
16 鎌倉	6.5	16 鎌倉	4.9	16 日光	6.4
17 神奈川	6.2	17 神奈川	4.6	17 金沢	6.1
18 日光	5.0	18 箱根	4.3	17 神奈川	6.1

《横浜の資源への来訪意向》

提示した5つの写真において、来訪意向が最も高いのは「三溪園」。続いて「新横浜ラーメン博物館」、
「夜景の景観」への来訪意向が高い。

地域名	三溪園	新横浜ラーメン博物館	夜景の景観	横浜中華街	野毛界限
提示した写真					
	◎三溪園	◎新横浜ラーメン博物館			
香港	70.2%	58.4%	48.5%	35.1%	57.8%
タイ	92.0%	80.6%	73.3%	65.6%	81.3%
台湾	76.7%	61.5%	65.4%	39.7%	62.1%

(2) 国内調査 (概要)

《横浜への来訪頻度と好意度》

横浜への来訪頻度が最も高いのは横浜市内居住者。次いで、横浜市を除く神奈川県内居住者。神奈川県外では、東京、千葉県、埼玉県、静岡県、北関東の順に高い。好意度は地域による差が小さく、30~40%の人が好意を持っている。

■横浜への来訪頻度

	n	(%)
TOTAL	5784	15.5
横浜市内	170	95.0
神奈川県内 (横浜市除く)	248	71.1
東京都	614	37.1
埼玉県	334	18.0
千葉県	285	22.2
静岡県	169	13.6
北海道	252	2.7
東北	416	5.3
北関東	314	10.6
中部	643	4.7
北陸	241	3.3
近畿	947	5.6
中国・四国	508	0.9
九州・沖縄	644	4.2

■横浜への好意度

	n	とても好き (%)	好き (%)	とても好き+好き (%)
TOTAL	5784	7.2	22.7	29.9
横浜市内	170	23.2	36.8	60.0
神奈川県内 (横浜市除く)	248	12.1	30.3	42.4
東京都	614	8.7	25.5	34.2
埼玉県	334	6.2	25.2	31.4
千葉県	285	9.1	25.0	34.1
静岡県	169	7.0	30.4	37.4
北海道	252	7.5	20.9	28.5
東北	416	10.2	26.4	36.7
北関東	314	8.9	29.6	38.5
中部	643	4.9	21.5	26.4
北陸	241	7.8	20.8	28.6
近畿	947	4.2	17.8	22.1
中国・四国	508	2.8	19.3	22.1
九州・沖縄	644	6.5	15.3	21.8

※来訪頻度 「普段横浜にはどれくらいの頻度で行っていますか。」の問いに「半年に1回程度」以上の頻度で来訪していると答えた方の割合

※好意度 「「横浜市」について、全体的にどのように感じていますか。あなたのお気持ちにもっとも近いところをお答えください」という問いに、「とても好き」「好き」と答えた方の割合

《横浜で好きなモノ・コト・ヒト》

全国、神奈川県内 (横浜市除く)、首都圏で最も多く挙げたのは「中華街」。特に、全国と首都圏では、回答率が30%を超えており、中華街は非常に強いブランドであることがわかる。

横浜市内居住者は、「みなとみらい」「港」が上位に挙げられている。

	全国 (n=5784)	横浜市内 (n=1072)	神奈川県内 (n=472)	首都圏 (n=1351)
1	中華街 33.6%	みなとみらい 20.2%	中華街 15.1%	中華街 32.6%
2	港 5.9%	港 9.0%	みなとみらい 14.5%	みなとみらい 7.0%
3	みなとみらい 5.0%	景色・街並み 6.0%	港 6.7%	港 5.8%
4	山下公園 4.3%	海 5.8%	山下公園 5.9%	山下公園 4.8%
5	赤レンガ倉庫/レンガ街、道 2.9%	中華街 5.0%	赤レンガ倉庫/レンガ街、道 3.3%	赤レンガ倉庫/レンガ街、道 3.7%

※上位5位を抜粋

お問合せ先		
文化観光局横浜魅力づくり室長	松村 岳利 (まつむら たけとし)	Tel 045-671-4308